

**高浜市**  
**介護保険事業計画・**  
**高齢者保健福祉計画**  
**の中間報告**  
**パブリックコメントの**  
**結果**

計画の中間報告へのご意見を公表します。貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご意見をいただきました。

**意見募集期間**  
 1月16日～31日

**1 地区説明会における主な質問と回答**

1月19日～29日まで、5小学校区で地区説明会を開催し、138人の方に参加いただきました。

**Q** 「介護保険制度」第1号被保険者数に対して利用率(認定率)はどうか。

**A** 認定率は17%ほどです。高齢者7,000人のうち、1,200人ほどの方が認定を受けており、そのうち実際に介護保険を利用しているのは約8割の方です。今後は、より介護状態にならないために介護予防などに力を入れていきます。

**Q** 「介護保険制度」介護保険は第1号、第2号被保険者となるが、40歳以上は介護保険を利用できるか。

**A** 40～64歳までの方は、特定の疾患、加齢による脳梗塞やリウマチという、老化に伴う疾患により要介護状態になった場合、主治医意見書に記載があれば、介護保険を利用することが可能です。

**Q** 「介護予防」生涯現役のまちづくり事業について、具体的な取り組みを教えてください。

**A** 高齢者の皆さんが、いきいきと生きがいを持って地域で暮らしていただきたいという思いを持って今年度から始めた事業です。

**Q** 市内の拠点施設にお越しいただくと、健康事業、介護予防のプログラムの情報を提供します。その中で、今日やりたい事業、行ってみたいメニュー、プログラムを自分で選んで、実施していただくことを考えています。

**Q** 「認知症高齢者支援」虐待防止ネットワーク推進について、具体的に何を行っているか、市としてどう考えているか教えてください。

**A** 市で調整会議などを行っています。高齢者の場合の具体的状況は、各サービスなどの利用時に、あざや皮下出血などが見つかった場合、かならず事業者から市へ連絡が入ります。

**Q** 虐待を受けている方には、緊急な保護などを行い、虐待をしている方も、何らかの事情があることが考えられますので、両人の保護に努めています。

**Q** 「施設整備」小規模特別養護老人ホームの建設とあるが、運用について考えがあれば教えてください。

**A** 安立荘において入所待ちの方で、本来は施設サービスが必要でも在宅で介護されている方が30人ほどみえます。小規模特養は、高浜市民のみ利用可能な施設となり、24年度に整備する予定ですが、1箇所だけでいいのかどうか、今後の検討課題として考えております。

**Q** 「たかはま版地域包括ケアシステム」について、どのようなステップで構築するのか工程表などで分かりやすい配慮がほしい。

**A** たかはま版地域包括ケアシステムは、高浜市独自の取組のため説明を記載します。

**Q** 介護保険料アップにより、新たに事業計画に織込まれる施策、従来の内容を改良する施策などについて、具体的な事例を入れて説明に加える検討をお願いしたい。

**A** 認定者数の増加は、この3年間で約10%増であり、介護保険料のアップ率(21%)に比べて半分である。従って、介護保険料をアップする必要性(根拠)などを分かりやすく説明に追加していただきたい。

**Q** 地域密着サービスなど、制度改正によるものも含め記載を検討します。

**Q** 報酬改定、基金取崩し額の減少、地域区分の導入など、地区説明会の回答を含め、説明を加筆します。

**Q** 介護保険料表の区分の中で、「支払準備金」「財政安定化基金」を取り崩して保険料アップを抑えています。この基金等は市の財政基金のどんな位置付けなのか。

**A** 介護保険・高齢者福祉アンケートおよび、介護施設職員へのアンケート(平成23年1月実施)などの結果やそこから出てきた課題を今回の計画にどのように反映していただいているか、具体的な事例を添えて補足説明に加えていただきたい。

**Q** アンケートの中で、①現在の介護保険料は、「約70%の方が負担であるが支払うことは可能」、②今後の介護保険料については、「約50%の方が、介護保険料は現状維持かまたは少ないほうがよい」と回答している。アンケートに回答した方々が、今回の報告書に記された保険料のアップ率(率)を見た時、どのように思われるか。当報告書においても、この一端に触れる必要があると思います。

**A** 引き続き介護保険事業・高齢者保健福祉事業などに関して、今後とも調査・フォローが必要ではないかと思われま。

**Q** 支払準備金は、市の財産は基金として位置付けがあります。財政安定化基金は、国、県、市の拠出金による基金であり、説明を記載します。

**A** 介護予防編では、一部引用しておりますが、補足説明などを加えるよう検討します。

**Q** 計画書最終取りまとめにおいて、アンケート結果と、保険料上昇の説明を加筆します。

**A** 介護保険審議会を中心に、点検、評価を行ってまいります。

**問合せ先**  
 いきいき広場内介護保険グループ  
 ☎5219871